

## 20240806 道北 (富良野)

の指定管理者とともに、有効活用を考える」と話している。

村は4月、明け渡しを求めて旭川地裁に提訴していた。

(千葉佳奈)

パイプをカプセルが下っていく「スライダー流しそうめん」と、カプセルの入った模型飛行機が2階からケールを伝ってくる「ひこうき流しそうめん」の2種類が設けられた。

そうめん入りカプセルのほか、トマトやキュウリ、ゼリーも流れてきた。児童たちは順番に、近づいてくるカプセルなどをタイミングよくつかんだ。中富良野小3年の加藤<sup>かん</sup>夏<sup>な</sup>さんと遠国<sup>とくに</sup>夏<sup>な</sup>末<sup>すえ</sup>さんは「暑かった」「ゼリーがおいしかった」と楽しそうだった。

(菅祥士通信員)

### 道文教大と協定 交流など推進へ

南富良野高

【恵庭】北海道文教大(恵庭)と南富良野高が包括連携協定を結んだ。学生と生徒の交流や、共

同研究の推進などで協力する。

協定は7月31日付。具体的な連携として、学生が同校へ赴いて生徒の進路相談に乗るほか、アウトドアや観光に関する教育に力を入れる同校と、まちづくりについての研究を共同で進めることなどを検討している。

同日、同大で締結式が行われ、渡部俊弘学長と永谷哲治校長が協定書にサインした。永谷校長は「学習や部活、進路相談など、多岐にわたって連携していきたい」と期待。渡部学長は「小規模ながらいろいろな視点を持つ生徒が学ぶ学校で、未来の地域を担う若者の成長に関われるのはうれしい」と話した。

(伊藤凱)



協定書を持つ南富良野高の永谷校長(左)と、北海道文教大の渡部学長